

第1回共同経営・統合新病院整備に係る有識者会議における意見聴取について

1 会議概要

- 日 時 令和5年10月31日（火） 17時00分～18時30分
- 場 所 県庁西棟8階 大会議室
- 出席構成員 14名（代理出席含む。）
- 案 件
 - （1）有識者会議の今後の進め方等について
 - （2）共同経営・統合新病院整備に係る基本的事項及び今後検討が必要と考えられる項目について

2 有識者からの主な意見

○会議の進め方について

- ・統合新病院は県民、市民の皆様の関心もすごく高いので、議会に丁寧に説明することを思うと、令和5年度中の基本構想・計画の策定はなかなか厳しいと思うので、もう少し時間をとって良いのではないか。
- ・（青森市以外の町村部の救急など）これまで取り上げられていないものがあるので、それらに対しても意見を聴く場があっても良いのではないか。
- ・病床数、機能、整備場所など大きな課題等があるので、今年度中（の基本構想・計画の策定）に固執することなく、しっかりと丁寧に議論することが大事だと思う。

○基本的事項及び今後検討が必要と考えられる項目等について

<地域の医療機関との連携推進>

- ・統合新病院は高度急性期、急性期でやっていくと思うが、回復期、慢性期、在宅医療との連携が必須だと思う。
- ・統合新病院が青森地域保健医療圏をしっかりと支える病院となるためには、近隣の自治体病院を含む医療機関との協力連携が不可欠である。

<救急医療体制>

- ・一次救急を担う医療機関等との役割分担を明確にした上で、統合新病院でなければ対応できない重篤な救急患者等にしっかりと対応していけるよう、地域の医療機関等との連携体制を構築し、救急医療の強化につなげていくことが重要。

<県内の地域医療を支える仕組みづくり>

- ・弘前大学と統合新病院が連携して全県の医療を支える仕組みを作っていくことが重要。